



9月のおすすめ カワセミ

カワセミは一年中見られますが、特に子育てが終わる秋ごろからよく現れるようになります。水鳥公園で見られるカワセミの多くは幼鳥で、脚が黒っぽく、全身の羽毛も成鳥と比べると色の鮮やかさに欠けます。年齢の見分けは脚の色の違いが分かりやすいので、運よくカワセミに出会えたら、脚の色に注目してみましょう。脚が赤ければ成鳥です。(左の写真はオスの成鳥です)

2019年5月13日～8月16日に見られた鳥

キジ、(コブハチョウ)、コハチョウ(負傷個体)、オオソガモ、**ヨシガモ**、ヒドリガモ、マガモ、カガモ、ハシロガモ、オオガガモ、コガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、カイツブリ、キジバト、カウ、**ゴイサギ**、**アカガシラサギ夏羽**、**アマサギ**、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、**ヘラサギ**、バン、オオバン、**カッコウ(声)**、**アマツバメ**、**イカルトドリ**、コトドリ、セイタカシギ、タシギ、**オグロシギ**、**ツルシギ夏羽**、**アカアシシギ**、**コアオアシシギ**、アオアシシギ、**クサシギ**、**タカアシシギ**、**キアシシギ**、ソリハシギ、イソシギ、**キョウジョシギ**、トウネリ、ハマシギ、**エリマキシギ**、**ウミネコ**、**クロハラアジサシ**、ミサゴ、トビ、**チュウヒ**、**オオタカ**、**カワセミ**、**コケラ**、ハヤブサ、ハシボロガラス、ハシブトガラス、ヒバリ、**ショウトウツバメ**、ツバメ、**コシアカツバメ**、**イワツバメ**、ヒヨドリ、ウグイス、オオヨナリ、セッカ、ムクドリ、イビヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、カラビラ、ホオジロ、**(ソウシチョウ)(声)**

合計:74種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



←
巣立った幼鳥に給餌するツバメの親鳥
(2019年6月12日撮影)

今月のNEWS

バンのケンカをカルガモが仲裁？

2019年7月11日のお昼頃に、激しく争う2羽のバンの間に、1羽のカルガモが割って入るとい珍しい行動が観察されました。このカルガモは、バンがケンカを始める度に間に割って入り、ケンカが完全におさまるまで仲裁？を繰り返しました。

このカルガモは、まるで格闘技の試合で、ゴングが鳴っても戦いをやめない選手に割って入るレフェリーのようなのでした。このカルガモの本当の目的は何だったのでしょうか？



アカガシラサギ6年ぶりに現る！

2019年7月20日の13時ごろに、園内でアカガシラサギが1羽確認されました。

周辺地域では、近年に目撃情報がありましたが、園内で確認されたのは2013年11月以来6年ぶり4回目です。残念ながら、翌日以降は現れていません。



9月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

9月1日(日)受付開始

※とっとり県民カレッジ連携講座

コハクチョウ初飛来日クイズ 2019

内容：今年のコハクチョウの初飛来日を予想して投票してもらい、正解者にはもちろん記念缶バッジを贈呈します。さらに、正解者の中から抽選で3名には、羊毛フェルトのコハクチョウもプレゼントします。

対象：期間中のネイチャーセンター入館者

応募方法：入館時に配布する応募用紙に必要事項を記入し、応募用紙を館内の応募箱に入れます。応募はお一人につき1回とさせていただきます。

応募期間：9月1日(日)からコハクチョウが初飛来するまで



9月16日(月・祝)10:00~12:00

※とっとり県民カレッジ連携講座

自然観察会「絶滅危惧種の虫を探そう！」

内容：園内で昆虫採集をして、絶滅危惧種の虫を探します。

対象：小学生以上の親子がおすすめ。定員12組・要予約

持ち物：捕虫網、虫かご(貸し出しOK)

服装：草むらを歩くので、運動靴と靴下、長ズボンでご参加ください。裸足にサンダルやクロックスは厳禁。



9月23日(月・祝)9:30~14:00

NHKカルチャー米子教室

「絶滅危惧種コアシサシ保全のために使われるデコイを作ろう」

内容：鳥取県で絶滅が心配されているコアシサシを呼び戻すための模型(デコイ)を作ります。小刀を使用せずやすりで制作できます。

対象：小学4年生以上先着15名・要予約

参加費：(会員)2,160円、(一般)2,484円、(小・中学生)1,836円
(入館料込) + 教材費1,500円

服装：塗料を使うので、汚れてもよい服装でご参加ください。

お申し込み先：TEL 0859-35-1001 NHKカルチャー米子教室 まで



9月28日(土)13:30~16:30

※とっとり県民カレッジ連携講座

手作り自然教室「カエル工房 in 米子水鳥公園」

内容：プロのレプリカ職人をお招きし、本物そっくりなカエルのレプリカを作ります。

講師：カエル工房

対象：小学生以上先着20名・要予約

参加費：500円(入館料込)

服装：塗料を使うので、汚れてもよい服装でご参加ください。



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL: 0859-24-6139 FAX: 0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：4月~10月 9:00~17:30

11月~3月 8:30~17:30(土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1540円)中学生以下および70歳以上：無料

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)

